

報告事項1 令和2年度 事業計画
(令和2年4月1日より令和3年3月31日まで)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

(1) 全国地芝居サミット

令和3年度開催に向けて、保存団体、自治体等との調整を行う。

(2) かながわ伝統芸能祭

神奈川県内の地芝居団体と民俗芸能団体による公演を開催する。主催者である「かながわ伝統芸能祭実行委員会」よりの制作委託事業。出演団体等については、「かながわ伝統芸能祭実行委員会」において決定する。

開催予定: 2020年9月

会場: 神奈川県立青少年センター紅葉坂ホール

2. 指導者、保存団体の育成

(1) 伝統文化継承フォーラムの開催

地域の郷土芸能の指導者及び保存団体が次世代へ繋げていく方策を探るフォーラムを発表会開催との連携を取りながら進める。

(2) 郷土芸能振興支援プロジェクト

継承が困難な団体等の振興に向けての活動を支援する。

3. 情報の収集及び提供

(1) 会報発行

会員及び関係機関等から全国各地の郷土芸能の情報を収集し、会報に掲載して広く一般に広報する。年4回の発行。発行部数1,000部。

(2) 情報の収集及び提供

会員、民俗芸能関係者及び関係団体等から全国各地の郷土芸能の情報を収集し、メールマガジン、SNS上等に掲載して広く一般に情報提供する。

(3) 映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム」

郷土芸能の上映会を通じて、日本全国の地域コミュニティと密接に結びついている様々な「郷土芸能」を、分野を越えた幅広い層に発信して郷土芸能に接する機会を広げることで理解を深め、サポートする層の増進を図る。

開催期日: 奇数月の第2水曜日(予定)

4. 国際交流事業

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京の主催事業である「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13」の一つとして、「世界無形文化遺産フェスティバル2020」の企画制作を行う。

期日: 2020年4月18日(金)19日(日)

会場: 日比谷公園大音楽堂、小音楽堂、草地広場、噴水広場等

出演芸能団体

①「ガヨの伝統舞踊 サマン」

インドネシア共和国

②「セトレーロ セトの多声歌唱」

エストニア共和国

| | |
|------------------|--------------|
| ③「エチオピアの民族芸能」 | エチオピア連邦民主共和国 |
| ④「トンガの歌と踊り ラカラカ」 | トンガ王国 |
| ⑤「東ブータンのヤクの踊り」 | ブータン王国 |
| ⑥「ガリフナ民族の歌と踊り」 | ホンジュラス共和国 |
| ⑦「仰山流笹崎鹿踊」 | 岩手県大船渡市 |
| ⑧「秋保の田植踊」 | 宮城県仙台市 |
| ⑨「じゃんがら念仏踊り」 | 福島県いわき市 |
| ⑩「和太鼓」 | 東京都 |

(公財)日本太鼓財団東京都支部、大江戸助六太鼓、
大江戸助六流ろう者太鼓鼓友会

5. 顕彰

全郷芸入会5年と10年の継続会員に対して感謝状を贈る。また、会員の中から長年に亘り郷土芸能の振興発展に寄与した個人の活動に対して功労賞を贈る。

6. 調査研究

「まつり研究会」の開催

まつり研究会を開催する。開催地域、対象「まつり」、開催日等については今後検討していく。参加募集は会報やインターネット等を活用して行う。

7. 郷土芸能の振興・発展

(1)「郷土芸能探訪」

ジアース教育新社発行の「文部科学教育通信」に全国の郷土芸能を紹介する「郷土芸能探訪」を連載していく。(月2回発行、平成31年1月より開始)

(2)「神宮の杜芸術祝祭」

明治神宮に於いて、明治神宮鎮座百年事業として「日本博」の一環として「神宮の杜芸術祝祭」が開催される中で郷土芸能奉納の企画協力を行う。開催時期は8月下旬の3日間、11月上旬の3日間の予定である。